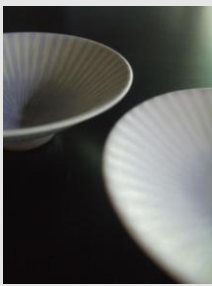


染と陶 二人展
〜 藍の風・白のうつほ〜

八月一日（火）〜九月十八日（月・祝）
美山かやぶき美術館にて

染 飯森よしえ
陶 中野 亘



陶 中野 亘

新潟市生まれ。関西大学文学部哲学科卒。京都府立陶工専修職業訓練校卒。京焼八代目高橋道八氏に師事。南米ペルーでプレインカの土器を研究。1985年東近江市に陶房を設立。以来、毎年各地で個展を開催する。TVCM「陶芸家・中野亘」篇(滋賀銀行)が、「第14回環境コミュニケーション大賞」テレビ環境CM部門で「優秀賞(地球人間環境フォーラム理事長賞)」を受賞。



染と織 飯森よしえ

草木染めに魅せられて40年近く、あらゆるジャンルに挑戦しながら、染めと織りを主体に歩む。布から広がる手しごと、生活に密着したものを好み、使い込むうちに美しさを増す作品を目指す。1985年より友人と共に草木染めの工房を開設。1995年に独立し、染織工房「絲紫野工房」を主宰。以後、個展、グループ展を開催する。2008年、びわ湖ホールで開催された、万葉オペラ「大津京逍遙」の衣裳を草木染めで制作。以後、舞台衣裳・美術も手がける。

会期中のイベント

9月16日(土)

京のお弁当 & お茶席 13:30～ 美山かやぶき美術館にて

京都祇園の料亭「山玄茶」(ミシュラン一星の名店)のお弁当を、お召し上がりいただいたあとは、お茶席(お菓子付き)がごございます。菓子皿(中野亘作)と、お弁当の包み布(飯森よしえ作)を、お持ち帰りいただけます。30名限定になります。

参加費 7,000円 (当日は閉館まで、入出館が自由です)

和太鼓と舞の夕べ

開場 16:30 開演 17:00

出演 舞と太鼓 小島千絵子
和太鼓 TAH (たー)
和太鼓 ユニットひとつ

会場 南丹市美山文化ホール

〒601-0797 南丹市美山町島島台51番地
※ ホールの駐車場は16:30より駐車できます。
(美術館より徒歩5分)

衣裳 飯森よしえ

参加費 前売り 2,500円 当日 3,000円 (全席自由)
小中学生 前売り当日とも 1,000円

※ お電話での予約は当日精算となります

[プロフィール]

お申し込み お問い合わせは
美山かやぶき美術館まで
TEL: 0771-75-1777
9月16日(土)のみ、18:30から20:30まで開館



小島千絵子

佐渡を拠点に世界で活躍。太鼓芸能集団「鼓童」の名誉団員。太鼓と舞の舞台作品のほか、ソロパフォーマンスも展開。平成24年、文化庁文化交流使としてヨーロッパを訪問した。



THA(たー)

京都府出身。佐渡の和太鼓集団「鼓童」に入団。退団後は、ドラム、パーカッションを取り入れた演出で全国的に活躍。様々なジャンルの公演に参加している。

和太鼓ユニットひとつ

京都府福知山市で活躍する男女4人の、個性あふれる和太鼓ユニット。オリジナル曲での演奏、創作音楽舞踏劇など、活動の場を広げている。

染と陶 二人展 2017年8月1日(火)～9月18日(月・祝)

10:00～16:30

美山かやぶき美術館・郷土資料館

〒601-0751 京都府南丹市美山町島朴ノ木21
TEL: 0771-75-1777

<http://miyama-kayabuki.org/>

開館日: 4月～11月 午前10時～午後4時30分

休館日: 月曜日(祝祭日の場合は翌日)

入館料: 大人(中学生以上)500円、小学生: 200円
(併設の郷土資料館の入館料を含む)



美山町の中心に位置する「美山かやぶき美術館・郷土資料館」。築150年に及ぶ北山型入母屋づくりの建物は、屋根裏までじっくり見学できる数少ない茅葺き民家として、周囲の美しい景観と共に、その歴史的価値をゆったりと味わうことができる施設です。

